

◇ ◇ 受賞候補者募集等 ◇ ◇

——平成 26 年度地方発明表彰——

本事業の趣旨

本発明表彰は、各地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、全国を北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国及び九州の 8 地方に分け、各地方において優秀な発明・考案・意匠を完成された方々、発明等の実施化に尽力された方々、発明等の指導・奨励・育成に貢献された方々の功績を称え表彰するものです。

発明、考案及び意匠の要件

(1) 発明・考案（次のいずれも具備すること。）

①特許または実用新案登録されているもので、平成 25 年 12 月末時点で権利が存続していること。②発明、考案は進歩性に優れ、かつ実施効果が顕著で科学技術の向上及び地域産業の発展に寄与していると認められること。③新しい技術の発展性を創出していると認められること。④応募時において係争関係にない、もしくは係争が終了していること。

(2) 意匠（次の要件をいずれも具備すること。）

①意匠登録されているもので、平成 26 年 12 月末時点で権利が存続していること。②意匠は製品化され、広く一般に利用されて地域産業の発展、生活文化の向上に大きく寄与していると認められること。③現状、機能など構成要素が極めて優れており、新しい意匠の潮流を形成することが期待されること。④募集時において係争関係にない、もしくは係争が終了していること。

応募者等の資格

(1) 応募者は、当該特許・実用新案・意匠の権利を有すること。

(2) 発明者・考案者・創作者は、日本国籍を有するかまたは、当該発明、考案及び意匠を日本国内において完成させ、上部、本事業の趣旨に適合すると発明協会が認めた者であること。

(3) 当該発明・考案及び意匠で、過去に叙勲・国家褒章を受賞または発明協会主催の全国発明表彰あるいは本表彰を受賞していないこと。

締切日 平成 26 年 3 月 29 日（土）各都道府県支部事務局 必着

問合せ先 発明協会 発明奨励グループ 発明奨励チーム

TEL [03] 3502-5431, FAX [03] 3502-3485, shourei@jiii.or.jp

——第 39 回井上春成賞——

対象技術

(1) 大学、研究機関等の独創的な研究成果であること

(2) 前項の研究成果を受けて企業が開発し、企業化した技術（販売実績があるもの）であること（研究段階から開発、企業化まで自社のみで行ったもの並びに研究者及び企業等の両者が外国籍の場合は対象となりません。）

(3) 科学技術の進展に寄与し、経済の発展、福祉の向上に貢献した技術であること

(4) 企業が実質的販売活動を始めてから、原則 5 年以内の技術であること

(5) 大河内記念賞、日本産業技術大賞、市村賞本賞、恩賜発明賞を受賞した技術を除く

表彰件数 原則として 2 件

賞の内容 表彰状、ゴールドメダル（純金製）、研究奨励金各 100 万円

公募締切 平成 26 年 3 月 31 日（月）（当日消印有効）

問合せ先 井上春成賞委員会事務局（科学技術振興機構内）担当 岩佐、矢口

TEL [048] 226-5618, FAX [048] 226-5651, <http://inouesho.jp/>

——第 14 回（平成 26 年度）材料科学技術振興財団山崎貞一賞——

授賞論文：論文の発表、特許の取得、方法・技術の開発等を通じて、実用化につながる優れた創造的業績を上げている人。

授賞対象分野：(1) 材料、(2) 半導体及び半導体装置、(3) 計測評価、(4) バイオサイエンス・バイオテクノロジー

応募締切：平成 26 年 4 月 30 日（水）必着

件数及び賞金：各分野それぞれに賞状及び副賞（18 金メダル・賞金 300 万円）

問合せ先 材料科学技術振興財団 山崎貞一賞事務局

TEL [03] 3415-2200, FAX [03] 3415-5987, prize@mst.or.jp <http://www.mst.or.jp/prize/>